

<報道発表資料>

2018年9月26日

## 富士山頂における夏期観測データ 2018 の提供を開始します

—利用希望の特に多い気象データとライブカメラ画像データは HP からダウンロードできます—

認定 NPO 法人富士山測候所を活用する会は、研究者間で利用希望が多い富士山測候所における夏期観測データ 2018 の相互利用促進をはかるため、HP からダウンロード提供をはじめました。この機会に富士山頂の貴重な観測データをご活用ください。

第 12 回目となった富士山頂における夏期観測 2018 は、7 月 1 日から 8 月 31 日間の 32 日間に 29 事業が参加して実施されましたが、山頂で観測した貴重なデータについては相互に利用したいという希望が多いため、各グループの希望をとりまとめ流通促進をはかっています。

このうち、利用希望が特に多い①気象データと②ライブカメラデータについては、ホームページ（会員限定ページ）からダウンロードできるように準備しましたので、ご利用ください。

また、③天頂カメラデータ④夜間カメラデータについては、HDD 貸し出し方式としますので、ご希望の方は事務局までご連絡ください。

なお、利用に際してはホームページにされている使用条件を順守されるようお願いいたします。

ダウンロード先（会員限定ページのため ID,PW が必要です）:ホームページ>会員限定ページ>過去の観測データ

URL: <http://npofuji3776.net/cug.html>

no	タイトル	備考
01	気象データ2018	
	📷 風向,風速(1分値)	山頂の風向、風速の気象データ（1分値:Vaisala）です。 期間：2018年7月12日-2018年7月30日（19日間） データ提供：鴨川仁（東京学芸大学） 使用条件：発表、論文等で鴨川仁（東京学芸大学）を共著にする。
	📷 雨量,気温,気圧,湿度(10分値)	山頂の雨量、気温、気圧、湿度の気象データ（10分値:HALKA*）です。 期間：2018年7月14日-2018年8月22日（40日間） データ提供：鴨川仁（東京学芸大学）、遠藤周（東京大学） 使用条件：発表、論文等で鴨川仁（東京学芸大学）を共著にし、謝辞に遠藤周（東京大学）を記載する。  *HALKAは農業を含め各種観測に使用できるリアルタイム通信が可能なロガーで、当研究室が企業と共同開発しています。単三電池3本で(最大)1年間稼働し、データの保管とリアルタイム通信を行い、送られたデータはクラウドに送信され、いつでも確認することができます。通信の間隔は1時間ごとから24時間ごとまで自由に設定できます。（東京大学・遠藤周）
02	ライブカメラ画像データ2018 方向別・期間別にそれぞれ以下よりダウンロードしてください。	山頂のライブカメラの画像データ（東西南各方向の1分値）です。 期間：2018年7月-2018年8月（方向別に期間は異なります） データ提供：鴨川仁（東京学芸大学） 使用条件：発表、論文等で鴨川仁（東京学芸大学）を共著にする。
	[East View] 📷 東方向2018年7月 (781MB) 📷 東方向2018年8月 (989MB) [West View] 📷 西方向2018年7月 (939MB) 📷 西方向2018年8月(1,226MB) [South View] 📷 南方向2018年7月 (873MB) 📷 南方向2018年8月(1,071MB)	 <p>ライブカメラ補元</p> <p>設置地点： 富士山頂剣ヶ峰（標高 3,776 ㍎）</p> <p>設置方向： 西方向（南アルプス方面） 東方向（相模湾、三浦半島方面） 南方向（駿河湾、伊豆半島方面）</p> <p>画角： 左右 54 度 上下 40 度</p>  <p>*カメラ不具合等により一部データに不鮮明なものや欠測があります。 *ライブカメラの諸元は右図を参照ください。</p>

ホームページの 2018 年富士山測候所夏期観測データ 提供画面